

## 平成25年度事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 青少年共育活動協会

## 1 事業の成果

下関市火の山ユースホステルの指定管理者の指定期間も折り返し地点を迎え、現施設での利用促進に加えて新しい施設の運営を想定した運営スタイルの検討、試行を重ねています。繁忙シーズンを除いては週末の利用が利用者獲得の柱となるため、特別料理（海峽バーベキュー、ふぐフルコース）の品質向上など利用者増に向けての取り組みとリピート率向上に向けた取り組みを行いました。

共育事業部門では、ボランティアスタッフの減少に伴い宿泊型のプログラムは漸減傾向ですが、日帰り型の「火の山・寺子屋」を実施し、少人数で質の高いプログラムを提供する取り組みを行いました。

「こども自然体験塾」では、これまで10年以上の長きにわたって利用していた豊田湖畔公園ではなく火の山ユースホステルを活動フィールドに据え、新しい運営スタイルの構築を行いました。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額(単位:千円)
① 青少年を対象とした体験教育事業	・日帰りの体験教育プログラム「火の山寺子屋」、宿泊型のプログラム「こども自然体験塾」「ユースホステル宿泊体験」を主催した。	(A) 5月12日、6月16日、8月7日～10日、12月14日～15日、12月30日～31日に実施した。 (B) 下関市火の山ユースホステルおよび周辺 (C) 25名	(D) 下関市内の小学生 (E) 85名	284
② 青年指導者層の育成に関する事業	・ボランティアスタッフによるプログラムの企画、運営、安全管理などに関する研修を行った。	(A) 4月1日から随時行った。 (B) 下関市火の山ユースホステル (C) 2人	(D) 主に下関市内在住の大学生、社会人ボランティア (E) 8名	0

③ IT 推進ならびに広報に関する事業	・下関来訪者に向けて歴史を伝える「歴史体感☆紙芝居」の受託運営を行った。	(A) 4月1日から 随時行った。 (B) みもすそ川公園ほか (C) 8人	(D) 不特定多数 (E) 200名以上	2,701
---------------------	--------------------------------------	---	-------------------------	-------

## (2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
① ユースホステル運動を推進する事業	・下関市火の山ユースホステルを指定管理者として管理運営した。	(A) 通年行った。 (B) 下関市火の山ユースホステル (C) 5人	22,046
① ユースホステル運動を推進する事業	・ユースホステル運動の推進に携わる団体の事務局運営および広報を行った。	(A) 通年行った。 (B) 下関市火の山ユースホステル (C) 2人	50

## (備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。